



## 年末手当最高水準だって？ 嘘をつくな！

### 基準内賃金切り下げで年末手当も実質切り下げだ

第1四半期で営業収益4,015億円という過去最高益をあげているのに、年末手当の回答は、社員の期待を裏切る3.1ヶ月でした。支給額は35歳ポイントで1,050,280円です。昨年の年末手当は3.0ヶ月35歳ポイントで1,030,500円でした。3.0ヶ月が3.1ヶ月になったのだから本来ならもっと支給額は多いはずですが、子ども手当が基準内賃金から基準外賃金になったため、切り下げられているのです。会社は年末手当について、「これまでで最高水準」とわざわざ見解をだし、ユニオンもそれに追随しています。会社とユニオンは社員をだましているのです。

### JR西日本全社員に一律12万円の一時金 大阪メトロ全社員に対し最大20万円の一時金

JR西日本は万博による増収増益で、26年3月期の連結純利益は過去最高の1185億円を見込むことから、「大阪・関西万博で、会場への安全輸送を担った社員をねぎらう」として**全社員に一律12万円の一時金**を支給することをあきらかにしています。大阪メトロもまた、25年9月中間連結決算では営業収益が前年同期比25.3%増の1277億円、最終(当期)利益は41.3%増の229億円となり、いずれも中間期として過去最高だったことから、**全社員に対し最大20万円の一時金**を支給するそうです。

### JR東海は過去最高の営業収益4015億円なのに ボーナスは切り下げ 一時金も出ない

にもかかわらず、第1四半期で過去最高益をあげているJR東海は一時金をまったく支給せず、年末手当を切り下げているのです。

リニア建設費4兆円増の11兆円が経営の大きな負担となることが想定されるからとしか思えません。リニア建設費増は経営陣の責任であって、われわれ社員の責任じゃありません。会社は最高益にふさわしい年末手当を支給せよ！万博輸送に貢献した社員に一時金を支給せよ！

**本部は、会社回答を許さず、再々申し入れを行いました。ユニオン組合員のみなさんも、会社とユニオン幹部を許さずともに声を上げましょう！**

